# Smile

平成28年度 1月号 No.8 京都西山高等学校 保健室



3学期がスタートしました。始業式にみなさんの元気な顔を見られて、とても嬉しいです。

暦の上では、1月20日が大寒です。大寒から2月4日の立春までは、一年で最も寒くなる時期です。風邪を引いたり、体調を崩しやすい時期でもあります。「十分な睡眠・バランスのとれた食事・適度な運動」で体調を整えましょう。みなさんにとって、今年も健康で充実した一年になりますように。



# 類気のすすめ



寒くなるとどうしても窓をしめがちになるので、部屋の空気が汚れてきます。暖房をつけ、長時間締め切ったままだと、①二酸化炭素の増加(集中力の低下、頭痛を招く)、②ダニやほこりの増殖(アレルギーの原因)、③空気の乾燥、細菌やウイルスの蔓延(風邪やインフルエンザなどの感染症)が考えられます。寒いですが、今の時期、換気はとても大切です!思い切って窓を開けましょう!

#### ☆人の呼吸でも空気は汚れる☆

ほこりやダニ、細菌、ウイルスだけでなく、人 も呼吸をすると二酸化炭素を排出するため、空気 を汚す原因になります。

#### 1人につき・・・

1回あたりの平均呼吸量

0.54/回

×

1時間の呼吸回数

約 1200 回

|

1時間に

約600 化の呼吸量

部屋に複数の人がいれば、さらに 空気は汚れやすくなります。

#### ☆効率の良い換気☆

窓を1か所だけ開けても、空気の流れを作ることができず、うまく換気がされません。対角線上になるように、窓を2か所以上開けると部屋全体が風の通る道になります。

また、窓を細く開けると風が勢いよく入ってくるので、入り口の方を少し細く、出口を全開にすると、効率よく風が通ります。



## 分为1022年最高大的1

京都府でも流行期に入りました。全国的に感染拡大中です。マスクの着用、手洗いうがいをしっかりして予防しましょう。



### ☆症状は?

	症状の出方	進行	発熱	寒気	筋肉・関節痛
風邪	鼻水、せきなど 主に鼻やのど	ゆるやか	38度前後の 発熱	軽くある	痛みが軽い
インフルエンザ	頭痛、だるさ、 関節痛など全身	急激	38~40 度 の高熱	強い	痛みが強い

「インフルエンザかな・・・?」と思ったら、病院に行きましょう。検査のタイミングが早すぎると、陰性と出てしまうことがあります。検査は発症後12時間以降(48時間以内)が望ましいようです。

### **☆インフルエンザになったら?**

◎医療機関を受診・・・抗インフルエンザ薬(医師処方)を48時間以内に服用すると早く回復(解熱)します。

ラ 安 静 ・・・睡眠を十分にとることが大切です。

◎ 水分補給 ・・・お茶でもスープでも飲みたいもので大丈夫です。

◎ 感染予防・・・手洗いうがい、マスクを着用、加湿器で適度な湿度(50~60%)に保つことが有効です。

## ☆出席停止期間は?登校可能日はいつ?

「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで」です。

#### ①「発症後5日を経過していること」

月	火	水	木	金	土	
	発症 (発熱)	発症後 1日目	2日目	3⊟目	4⊟目	5日目

月 **登校** 可能

#### ②「解熱後2日を経過していること」

金	土		月	
解熱	解熱後 1日目	2日目	登校 可能	

<u>①、②どちらも満たして</u> いることを確認!

登校時に、「学校感染症罹患証明書」を学校に提出して下さい。学校HPからでもダウンロードできます。